

細菌性病害に安定した効果のある銅殺菌剤

キンセツ® 水和剤 40

- 防除の難しい細菌病にすぐれた効果があります。
- かぶれの心配がなく、独特の製剤により薬害の少ない銅剤です。
- 耐性菌の生ずる心配がありません。

成分：有機銅30.0%
 ：水酸化第二銅10.0%
 毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)



新ラベルデザイン



■適用内容と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	銅を含む農薬の総使用回数	有機銅を含む農薬の総使用回数
みかん	かいよう病	500~800倍	200~700ℓ/10a	収穫30日前まで	5回以内	散布	-	5回以内
かんきつ (みかんを除く)				3回以内	3回以内			
おうとう	せん孔病	500倍	100~300ℓ/10a	収穫終了後～落葉期まで	3回以内			6回以内(塗布は3回以内、散布は3回以内)
きゅうり	斑点細菌病			5回以内	5回以内			
レタス	軟腐病	500~700倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	5回以内	-	-	5回以内
はくさい				収穫21日前まで				
ばれいしょ				収穫30日前まで	3回以内			
たまねぎ	収穫14日前まで	3回以内	3回以内					
だいこん				収穫21日前まで				3回以内

平成26年11月17日現在

△ 効果・薬害等の注意 ●使用前にラベルをよく読む ●ラベルの記載以外には使用しない ●小児の手の届く所には置かない

- 石灰硫黄合剤との混用はさけてください。
- きゅうりの斑点細菌病、たまねぎ、はくさい、レタス、ばれいしょ及びだいこんの軟腐病に使用する場合、発病後の散布では効果が劣るので発病前～発病初期から予防的に散布してください。
- きゅうり、はくさい、レタス及びだいこんに使用する場合、幼苗期や高温時の散布では薬害を生じやすいのでその時期の使用をさけてください。また、連続散布すると葉が黄化したり硬化したりすることがあるので過度の連用はさけてください。
- きゅうりに使用する場合、収穫間際の散布では果実に汚れを生ずることがあるので注意してください。
- かんきつに使用する場合、軽度の薬害(スターメラノーズ)を生ずることもありますが、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 炭酸カルシウム剤の所定量の添加は薬害軽減に有効ですが、かんきつ等果実の収穫間際は果実に汚れを生ずるので留意してください。
- おうとうに使用する場合、薬害を生ずるおそれがあるので、薬害軽減のため炭酸カルシウム剤の所定量を添加してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

△ 安全使用上の注意

- 誤飲、誤食などのないよう注意してください。
- 粉末は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 魚毒性…水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼす恐れがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。水産動植物(甲殻類、藻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した場所に保管してください。



アグロ カネショウ株式会社

東京都港区赤坂4-2-19

®はアグロ カネショウ(株)の登録商標